



ナノ材料国際規格とナノコンポジット絶縁材料の現状

日時 2020 年 5 月 25 日 (月) 13:00 ~ 17:25
 形態 Microsoft Teams による WEB ミーティングシステム
 主催 産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門 Clayteam
 共催 電気学会基礎・材料・共通部門 誘電・絶縁材料技術委員会

2019 年に ISO クレイナノマテリアル規格が発行されました。ガスバリアフィルム用クレイ規格についても 2020 年中の発行が見込まれます。今後該クレイ規格が市場取引で用いられることにより関連産業のさらなる発展が予想されます。

ナノコンポジット材料は、プラスチック材の耐熱性、耐熱性、不燃性を向上することが知られていますが、最近省エネや車の電動化の流れの中で、特にその電気絶縁性に注目が集まっています。ここでは、ナノコンポジット材料開発とその発展を支援する標準化・規格化の取り組みについて最新の知見と状況をお話しいただき、該当分野における日本の優位を実現する材料開発を模索する機会としたいと思います。

[プログラム] (敬称略)

- 13:00-13:45 Clayteam 2020 年度総会
 13:45-13:55 休憩
 13:55-14:05 第 36 回 Clayteam セミナー開会挨拶 古屋武 (産総研)
- 【座長】 相澤 崇史 (産総研)
- 14:05-14:35 「ISO/TC229 (ナノテクノロジー) の活動概要と我が国を中心とした規格開発」
 ◆一村 信吾 早稲田大学 リサーチイノベーションセンター 教授
 ナノテクノロジー国際標準化国内審議委員会 委員長
- 14:35-15:05 「クレイナノマテリアルズ関連 ISO 規格とナノプレートを用いた絶縁材料開発」
 ◆蛭名 武雄 Clayteam 会長 / 産総研化学プロセス研究部門 首席研究員
- 15:05-15:20 休憩
- 15:20-16:00 「進化するテラーメイドコンポジット絶縁材料」
 ◆小迫 雅裕 九州工業大学 大学院工学研究院 電気電子工学研究系 准教授
- 16:00-16:40 「電力機器用ナノコンポジット絶縁材料」
 ◆今井 隆浩 東芝インフラシステムズ株式会社 主査
- 16:40-17:20 「エポキシナノコンポジットの凝集体サイズ制御と耐電圧に関する研究」
 ◆栗本 宗明 名古屋大学 未来材料・システム研究所 准教授
- 17:20-17:25 閉会挨拶 山下 俊 (東京工科大学)



Clayteam事務局

〒983-8551 宮城県仙台市宮城野区苦竹4丁目2-1

産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門 機能素材プロセッシンググループ内

Phone&Fax 022-237-3057 E-mail: clayteam-aist-ml@aist.go.jp